

〔低圧インバータ〕

FRENIC-MEGA(G2) バージョンアップのご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、高性能多機能形インバータ FRENIC-MEGA(G2)のバージョンアップを実施致しますので、ご案内申し上げます。本バージョンアップの概要を下記に示します。

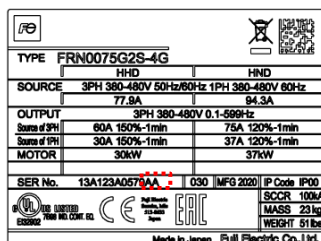
I. 対象機種・ソフトウェア

表 1. 対象形式と製品/ソフトウェアバージョン対応表

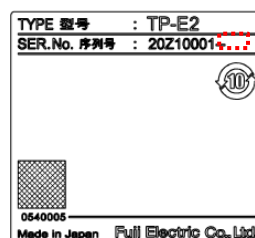
製品	形式	製品バージョン (*2)	
		前	後
インバータ FRENIC-MEGA (G2)	FRN□□□G2□-2/4□	A□ B□	C□
LED キーパッド	TP-E2	無□ A□	B□
多機能キーパッド (オプション)	TP-A2SW	A(無) (*1)	A□
FRENIC-Loader4 (オプション)	FRENIC-Loader4	1. 1. 0. 32	同左 (*3)

(*1) 今回のバージョンアップソフトウェア(製品バージョン C□)より前の FRENIC-MEGA (G2) と組み合わせた場合、追加された機能コードの名称が“機能コード”(日本語表示)、“Function code”(日本語表示以外)と表示されます。また、選択肢名称は”1:---“のように表示されますが、選択肢番号を正しく設定すれば設定どおりに動作します。

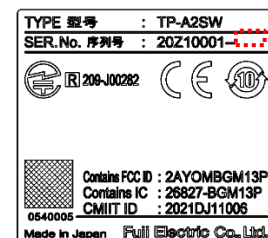
(*2) 製品バージョンは Serial No. 末尾 2 文字で示されます。



MEGA (G2)



TP-E2



TP-A2SW

(*3) FRENIC-Loader4 は Fe ライブラリに製品バージョン C□に対応した定義体ファイルを登録します。(1月中旬予定) ユーザ様ご自身でダウンロードした後、アドインを行っていただくことで今回のバージョンアップに対応することができます。

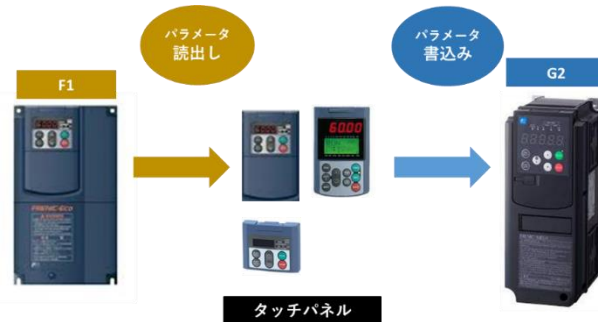
II. バージョンアップ内容

FRENIC-MEGA (G2), TP-E2 および TP-A2SW のバージョンアップ内容は以下の通りです。

主なバージョンアップ内容

- ① イーサネット通信オプションカード (OPC-ETM) に対応
- ② Eco 互換機能追加

Eco (F1) シリーズ用キーパッド (TP-E1, TP-G1-J1/TP-G1-C1) に Eco (F1) の機能コードをコピーした後、MEGA (G2) と接続してそのままコピーを行うことが可能です。置換コピーの際、HND 仕様 (F80=1) に設定されます。



その他詳細は下記となります。

製品	バージョンアップ内容
インバータ FRENIC- MEGA (G2)	<ol style="list-style-type: none"> (1) イーサネット通信オプションカード (OPC-ETM) に対応しました。 Ethernet 通信経路で Ethernet/IP (CT18), PROFINET IO (V2.41) が利用可能になります。 いずれも認証テストに合格しています。 (2) 遠隔タッチパネル TP-E1, TP-G1-J1/C1 に FRENIC-Eco (F1) シリーズに設定された機能コードをコピーし、MEGA (G2) シリーズの機能コードに置換コピーできるようにしました。 ※TP-E1, TP-G1-J1/C1 による置換コピーの際、HND 仕様 (F80=1) に設定されます。 (3) 汎用入力端子機能に『FR2/FR1』, 『FWD2』, 『REV2』, 『RE』, 汎用出力端子機能に『AX2』を追加しました。 (4) OPC-D0 のモニタ項目 (PID 偏差, ライン速度指令, ロール巻径, 設定周波数 (加減速演算前)) を追加しました。 (5) 通信異常発生時にクリアするデータとして従来の周波数, 運転指令に加え, トルク指令, トルク電流指令, トルクバイアス指令, PID 指令, 位置指令を選択できるようにしました。 (6) PM モータ駆動時はキャリア低減機能を無効としました。 (7) EAC (ユーラシア適合) マークに対応 ※FRN□□□G2□-2/4G (グローバル仕様) のみ (8) カスタマイズロジックに関する問題を解消しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・エディタソフト (FRENIC-Loader4 に同梱) 経由でデバッグモニタする場合, 201~260 ステップの入出力をモニタができない。(※200step 以上扱う場合のデバッグでの問題で、ロジック動作には何の問題有りません。) ・20 ステップを超えるプログラムを作成した場合に 20 ステップ以上のステップに割り当てた D0 信号が 20 ステップ未満のステップに割り当てた同一の D0 信号の状態と 1 実行周期 (5~20ms, ステップ数により可変) 間だけ一致しない場合がある。 (※プログラムの記述によりこの状態を回避できます。また、すでにユーザ様が作成済みで問題のないプログラムには影響はないと考えます。)
LED キーパッド TP-E2	<ol style="list-style-type: none"> (1) FRENIC-MEGA (G1, GX1) と接続して機能コード設定をキーパッド内に保存し、MEGA (G2) と接続してキーパッド内に保存した設定データをコピーできるようにしました。 (2) プログラムモードのメニュー番号 5. メンテナンスモニタでイーサネット通信の設定 (IP アドレス, サブネットマスク, デフォルトゲートウェイ) を確認できるようにしました。 (3) カスタマイズロジック関連の機能コード (U, U1 グループ) をお気に入り対象に登録した場合, 登録していない U1 グループの機能コードも登録されてしまう問題を解消しました。

製品	バージョンアップ内容
	(4) カスタマイズロジック関連の機能コード (U, U1 グループ) の設定のみをキーパッド内に保存し、MEGA (G2) と接続して保存したデータをコピーした場合、これらのデータがコピーできるようになりました。
多機能キーパッド TP-A2SW (オプション)	<p>(1) イーサネット通信オプションカード (OPC-ETM) の設定を行う機能コードの文字データ表示を追加しました。また、イーサネット通信の設定 (IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ) を確認できるようにしました。</p> <p>(2) キーパッド表示単位への「SPM」, 「ATM」, 「OZ」を追加しました。</p> <p>(3) I/O チェック画面にオプションリレーカード (OPC-RY) の出力状態表示ができるようにしました。</p> <p>(4) FRENIC-Loader4 から日時設定ができるようにしました。</p> <p>(5) キーパッド表示単位の「m³/s」 「m³/min」を選択できるようになりました。</p> <p>(6) 機能コード K グループをお気に入り登録した場合、キーパッドにお気に入りとしてコピーできるようにしました。</p> <p>(7) FRENIC-Loader4 経由で microSD カードに保存されたトレースバックデータを消去できるようにしました。</p> <p>(8) 機能コード E70、E71 の選択肢文字列を表示するようにしました。</p>
FRENIC-Loader4 (オプション)	バージョンアップで追加した機能コードに対応するためのアドインファイル (定義体ファイル) を準備します。

Ⅲ. 製品適用時期

製品	適用時期
インバータ FRENIC-MEGA (G2)	2022 年 2 月以降生産分より新バージョンを適用致します。 出荷は旧バージョン品の在庫消化後開始となります。 (*)
LED キーパッド TP-E2	
多機能キーパッド TP-A2SW (オプション)	
FRENIC-Loader4 (オプション)	技術情報サイト FeLibrary に登録 (1 月予定)

(*) イーサネット通信オプションカード「OPC-ETM」を使用する場合は、必ず本バージョンのソフトウェアをご使用いただく必要があります。ご注文の際にバージョン指定をお願いします。